

かすがい



道風くん

市議会 だより

令和4年 第4回定例会 (6月17日～7月5日)

第120号
2022年(令和4年)9月

もくじ

議案の概要……………2
一般質問……………4

表紙写真募集中 詳しくは8ページへ



「柳と小野道風公」

私の子供の頃からなじみのある大好きな小野道風公の像が、木立ちの間から風に吹かれた柳と共に見られ、とても印象的でしたのでシャッターを切りました。

撮影者:小林 克子 撮影場所:道風公園

議案の概要

今定例会では、令和4年度補正予算案3件のほか、条例案2件、一般議案12件、報告17件、人事案件2件が提出されました。(補正予算の記事は、事業内容を一部ピックアップして掲載しています。)

第46号議案

令和4年度
一般会計補正予算(第2号)

「新型コロナウイルスワクチン接種事業」

予算額 6040万円

新型コロナウイルスワクチンの3回目の接種から5か月を経過する60歳以上の方などに対し、4回目の接種を行うための経費を計上するものです。新型コロナウイルスワクチン接種対策費としての国庫負担金と、新型コロナウイルスワクチン接種体制確保事業費としての国庫補助金を財源としており、全額国からの補助で賄われます。

可決

議案 Pick Up

「クリーンセンター第1工場火災復旧」

予算額 6億5260万円

クリーンセンター第1工場は、1月の火災により焼却機能や破砕機能が停止しています。今後ごみ処理を安全かつ安定して行うため、焼損したクレーン設備や建築設備及び破砕設備などの復旧修繕を実施するとともに、自動火災検知装置や自動放水銃などを導入し、防火・消火対策の強化を図るものです。

第47号議案

市税条例等の一部を
改正する条例について

可決

議案 Pick Up

地方税法の一部改正等に伴い、市税条例等の一部を改正するものです。

株式等の配当所得等は今まで、所得税と個人住民税において異なる課税方式の選択が可能です。今回の改正ではそれを一致させます。その他には、住宅取得促進のための住宅ローン減税における控除期間の一部延長や、固定資産税及び都市計画税に係る特例措置の一部が変更及び廃止されることとなります。

第49号議案

(仮称)消防署整備工事(建築)の
請負契約について

可決

議案 Pick Up

北城町に移転する消防署の整備工事(建築)について、次の通り工事請負契約を締結するものです。

契約金額 15億4550万円
相手先 丸彦渡辺・中山特定建設工事
共同企業体

工事内容 鉄筋コンクリート造地上4階建て消防庁舎などの建設

第50号議案

(仮称)消防署整備工事(電気)の
請負契約について

可決

議案 Pick Up

北城町に移転する消防署の整備工事(電気)について、次の通り工事請負契約を締結するものです。

契約金額 4億843万円
相手先 中央電設・春日井特定建設工事
共同企業体

工事内容 太陽光発電設備及び幹線動力設備など電気設備工事一式

第51号議案

(仮称)消防署整備工事(機械)の
請負契約について

可決

議案 Pick Up

北城町に移転する消防署の整備工事(機械)について、次の通り工事請負契約を締結するものです。

契約金額 2億6488万円
相手先 丸水設備株式会社

工事内容 給排水設備及び空調換気設備など機械設備工事一式

第52号議案

朝宮公園テニスコート等
整備工事の請負契約について

可決

議案 Pick Up

契約金額4億4000万円の内訳は、テニスコート整備等に約3億2000万円、みんなの広場整備に約1000万円、園路整備に約1億700万円、健康遊具に約3000万円です。

第57号議案

救急自動車の取得について

可決

議案 Pick Up

高規格救急自動車2台を取得し、取得価格は約6300万円です。

高規格救急自動車とは、高度救命処置用資機材(自動体外式除細動器等)を備え、車内において救急救命士が活動しやすい室内空間が確保されており、高度な救命処置を施すことができる車両です。

第58号議案

塵芥収集車の取得について

可決

議案 Pick Up

老朽化した塵芥収集車(ごみ収集車)を3t車から2t車に更新するものです。取得金額は5台で約3834万円です。2t車は車長・車幅も短く、車高も低くなるため、ごみステーションでの停車中や狭い道路の通行においても効率的で一般車両の通行上にもメリットがあります。さらに収集車的小型化することで、職員の身体的負担も軽減され、より効率的な収集ルートへの選択も可能となります。

第60号議案

令和4年度
一般会計補正予算(第3号)

可決

議案 Pick Up

コロナ禍と物価高騰から市民生活を守る支援策として補正するものです。

「二酸化炭素濃度測定器購入」

予算額 1500万円

公立小・中学校の普通教室、公立保育園の保育室、公民館の集会室等に設置するものです。

「水道事業会計における物価高騰対策」

予算額 5億7937万円

水道料金のうち基本料金を10月から1月までの4か月間免除するための経費です。

〔保育園等給食材料費高騰対策〕

予算額 4790万円

〔小中学校給食材料費高騰対策〕

予算額 7200万円

高騰する食材料費の増額分を市が負担するものです。

〔地域活性化助成事業〕

予算額 2億2000万円

プレミアム付き商品券発行

市民の日常生活と市内事業者の経済活動を支援するため、商工会議所等が実施するプレミアム付き商品券発行に対し補助するものです。

〔商店街地域交流促進事業〕

予算額 365万円

新型コロナウイルスの感染拡大に伴い、2年間にわたり商店街の夏まつりなどのイベントが中止となったことを踏まえ、感染防止に努めながら、地域の賑わいを生み、住民の交流を深める夏まつりなどを開催する商店街等に対し、令和4年度に限り助成金を20%から50%へ拡充するものです。

〔雇用安定支援事業〕

予算額 3000万円

国の雇用調整助成金等の緊急対応期間の延長に合わせて支給対象期間を9月末まで延長するものです。

人事案件

人権擁護委員に森幸子氏、柴田美佐紀氏の推薦を了承しました。

表彰

令和4年5月25日に開催された全国市議会議長会第98回定期総会において、次のとおり表彰状と感謝状が授与されました。

〔表彰状〕

- ・ 議員在職15年
小原 哉 議員
- 熊野 義樹 議員
- 伊藤 建治 議員
- 長縄 典夫 議員

〔感謝状〕

- ・ 全国市議会議長会部会長
国と地方の協議の場等に関する特別委員会委員
友松 孝雄 議員



◆ 議案等の議決結果
議案

議決結果	議案番号	件名
補正予算案 3件		
可決(全員)	第46号議案	令和4年度一般会計補正予算(第2号)
可決(全員)	第60号議案	令和4年度一般会計補正予算(第3号)
可決(全員)	第61号議案	令和4年度水道事業会計補正予算(第1号)
条例案 2件		
可決(全員)	第47号議案	市税条例等の一部を改正する条例
可決(全員)	第48号議案	消防団員等公務災害補償条例の一部を改正する条例
一般議案 12件		
可決(全員)	第49号議案	(仮称)消防署整備工事(建築)の請負契約
可決(全員)	第50号議案	(仮称)消防署整備工事(電気)の請負契約
可決(全員)	第51号議案	(仮称)消防署整備工事(機械)の請負契約
可決(全員)	第52号議案	朝宮公園テニスコート等整備工事の請負契約

議決結果	議案番号	件名
可決(全員)	第53号議案	鳥居松小学校リニューアル工事(建築)の請負契約
可決(全員)	第54号議案	鳥居松小学校リニューアル工事(電気)の請負契約
可決(全員)	第55号議案	鳥居松小学校リニューアル工事(機械)の請負契約
可決(全員)	第56号議案	消防自動車の取得
可決(全員)	第57号議案	救急自動車の取得
可決(全員)	第58号議案	塵芥収集車の取得
可決(全員)	第59号議案	和解について
可決(全員)	第62号議案	高座保育園建替工事(建築)の請負契約
人事案件 2件		
異議なし(全員)	諮問第1号	人権擁護委員の推薦
異議なし(全員)	諮問第2号	人権擁護委員の推薦

◆ 議案等の表決結果 賛否の分かれた議案はありませんでした。

委員会開催状況

- 建設委員会 (6月3日) 報告事項
1 春日井市無電柱化推進計画(案)について
2 高蔵寺駅北口駅前広場再整備方針(中間案)について
- 文教経済委員会 (6月23日) 付託議案4件
- 厚生委員会 (6月24日) 付託議案2件
- 建設委員会 (6月27日) 付託議案2件
- 総務委員会 (6月28日) 付託議案8件
- 総務委員会 (7月5日) 付託議案1件
- 文教経済委員会 (7月5日) 付託議案1件
- 厚生委員会 (7月5日) 付託議案2件
- 建設委員会 (7月5日) 付託議案1件

令和4年第5回定例会予定

- ▽9月 8日(木) 10:00~ 本会議(提案理由説明)
 - ▽9月 12日(月) 10:00~ 本会議(質疑、委員会付託)
 - ▽9月 14日(水) 9:00~ 文教経済委員会
 - ▽9月 15日(木) 9:00~ 厚生委員会
 - ▽9月 16日(金) 9:00~ 建設委員会
 - ▽9月 20日(火) 9:00~ 総務委員会
 - ▽9月 26日(月) 10:00~ 本会議(一般質問)
 - ▽9月 27日(火) 10:00~ 本会議(一般質問)
 - ▽9月 29日(木) 10:00~ 本会議(採決)
- ※議事の都合により、日程が変更になる場合があります。

一般質問

今回の定例会では、16人の議員が市の考え方や方針など、市政全般にわたり、35項目の一般質問を行いました。

市政全般にわたる問題について質問します

一般質問は、市当局に対し施策・事業などの現状や将来計画の考え方など、市民に密着した問題をただすため行うものです。
各議員の質問と当局の答弁を、要旨で掲載しています。
(一般質問については、質問者から提出された原稿で掲載しています。)



道風くん

1 「子はかすがい、子育ては春日井」宣言について

質問者 市民クラブ 鈴木 秀尚

担当 企画政策課

【質問】現在の宣言文は、『ママの幸せ』に特化した内容だが『子どもが』という子ども主体のものがふさわしいと考える。国においても児童福祉法が改正され、「こどもまんなか」社会の実現に向けこども家庭庁が設置される予定となっている。理念は引き継ぎながらも、母親以外の父親や祖父母、地域の方、そして子ども自身の視点を取り入れ、見直す考えはないか問う。

【答弁】宣言については、本市のプロモーション事業の一環として、子育てをする母親を主なターゲットとし、子育て支援施策のさらなる充実と、母親自身の活動やリフレッシュを応援する体制づくりをめざすことを表明し、市の魅力としてPRしているものです。宣言文の内容をただちに見直す考えはありませんが、ご指摘の内容も参考にさせていただき、取り組みを充実していきます。



2 弥勒山登山道のトイレ設置について

質問者 自由クラブ 奥村 昇次

担当 経済振興課

【質問】弥勒山は、東海3県で登山者数3位の人気の山。登り降り2時間半程度掛る山頂から、春日井、名古屋の街並みや白山、乗鞍岳等アルプスの絶景が見渡せる。登山者は高齢者が多く、女性が過半数以上を占めるが、途中にトイレが無く、オムツをして登る人もいて、又国定公園内で屋外排泄することも問題な為、登山道途中のみろく休憩所にトイレ設置の考えを問う。

【答弁】春日井三山や東海自然歩道をさらに多くの方々に利用してもらうためには、環境の整備は重要であると考えています。登山ルートの中にある休憩所でのトイレの設置については、設置や維持管理、公衆衛生、自然環境の保全の面などで様々な課題があると思われます。今後、こうした課題を踏まえながら、実際に登山に訪れている方々の意見もしっかりと聞くとともに、他の事例も参考にしながら、トイレの設置の必要性を検討していきます。



3 下条地区の道路冠水対策について

質問者 無会派 はせ かずや

担当 河川排水課

【質問】王子製紙正門東側から県道春日井一宮線間の道路冠水は、時々警察車両による通行止の水害となる。水路の河床面に繁茂した水草や藻が流されスクリーンに目詰まりする事が原因であり、市は従来点検や清掃を民間業者に委託してきたが、この際スクリーンの形状を見直し感知センサーによる自動巻き上げや跳ね上げ式等、抜本的対策が必要と思うが市の考えを問う。

【答弁】スクリーンの目詰まりすることが原因で道路冠水が発生する場所については、他の地区においても確認していますので、順次対策を行っているところです。下条地区の水路についても、自動感知式や巻き上げ式など、スクリーンの形状や設置方法などについて最も適した対策が取れるよう検討を進めていきます。



4 中核市移行について

質問者 自由クラブ 金沢 はるき

【質問】先の市長選挙において中核市移行に関する話題が争点の一つとなり、新市長は初の記者会見にて移行を前提とし検討を進める考えを示されました。春日井市が中核市になると具体的に市民はどのようなサービスを受用できるのか等、多くの議論を経た上で、一つ一つの疑問に丁寧に答えていただきたいと思います。中核市移行に関する現状の基本的な考え方を伺います。

担当 総務課

【答弁】中核市の移行には、様々なメリットがある一方で、約2,000種類に及ぶ事務の移譲により必要となる専門職等人員の確保・育成、保健所や児童相談所などの建設とともに、これらに伴う人件費や施設整備費といった財政負担の課題があると考えています。ヒト(人材)・モノ(施設)・カネ(財源)の観点でメリット・デメリットを比較検討した上で、中核市になることが将来にわたり、市民にとって良い選択か否かを見極めたいと考えています。



5 市から区・町内会への依頼事項の負担軽減について

質問者 自由クラブ 安達 保子

【質問】区・町内会の役割と文書事務の負担について役員経験者から改善を求める多くの声を聞いている。HPの「町内会活動」ページに区・町内会に送付している書類一式を掲載する等、役員の負担軽減に繋がる様ICT活用を進める事、また今年度、新たに設置する検討会議では市民目線に立ち、抜本的な改善と見直し、負担軽減を求める。本市の考え方について伺う。

担当 市民活動推進課

【答弁】ICTの活用は町内会役員の負担軽減を図る一つの手段になるものと考えており、今年度設置する町内会活動支援検討会議において、先進事例も踏まえ、デジタル推進課とも連携しながら、ICTの活用も含めた町内会の負担軽減につながる効果的な支援策について、町内会役員や市民のニーズを的確に把握するとともに現状と課題を整理し、検討していきます。



6 高蔵寺駅北口駅前広場再整備について

質問者 公明党 田口 よしこ

【質問】①バスの利便性向上と自動車によるアクセスのしやすさを図り、高蔵寺駅北口ならではの駅利用者による「にぎわい」の創出と地元住民に愛される空間の創出について問う。②QRコードなどを利用して駅利用者や地域住民の意見の集約をして、市民の協働によるまちづくりについて問う。③維持管理費のかからない仕組みの構築で持続可能な運営施設について問う。

担当 ニュータウン創生課

【答弁】①駅北口整備については、利便性、快適性や安全性という機能を備えた空間づくりと駅利用者をはじめ多くの方に愛着を持って日常的に使い続けてもらう可変性のある空間整備が重要と考えています。②市民の方の意見を丁寧に聞けるよう、ワークショップやアンケートなど様々な手法を検討していきます。③草花の植替えなど市民協働による継続的な維持管理は、市民の方に愛着をもって公共空間を利活用してもらう上で、重要な取り組みと考えます。



【その他の質問事項】

- マンション管理適正化法の改正における本市の取組みについて
- 南海トラフ地震に備えたトイレ対策について

7 ガバメントクラウドファンディングについて

質問者 市民クラブ 伊藤 あんな

【質問】ガバメントクラウドファンディングとはふるさと納税制度を活用して行うクラウドファンディングのことで、自治体が抱える問題解決のため、寄付金の使い道を具体的にプロジェクト化し、そのプロジェクトに共感した方から寄付を募る仕組みです。今ある財源とは別で問題解決できるガバメントクラウドファンディングを導入する考えがないか問う。

担当 企画政策課

【答弁】本市は、これまで、通常のふるさと納税制度を活用する中で、あい農パークや朝宮公園の整備など、特定の事業に関する用途区分を設け、寄附を募ってきたところです。今後におきましては、「ガバメントクラウドファンディング」は、有効な手段の一つであると考えられますので、他市の事例を参考にしながら、調査研究していきます。



8 学生支援と地域活性化につながる施策について

質問者 公明党 田中 千幸

【質問】京都市・学生・市営住宅自治会の三者で地域自治会の活性化と学生の成長に成功している。安価な家賃で設備を整えた市営住宅に居住させ、様々な自治会活動に積極的に参加し、地域の意識向上と力量アップに多大な効果を生んでいる。春日井市でも同様の「地域連携住居制度」がある。本市の関わり方、現状、そして市営住宅で展開することについてご所見を伺う。

担当 ニュータウン創生課・住宅政策課

【答弁】地域連携住居は、中部大学の世代間交流による取り組みとして開始し、市は学生が地域貢献活動ができるよう地域と大学間の情報共有に関する支援をし、4月時点で本制度により41名の学生が、藤山台や岩成台団地に入居しています。市営住宅への展開は、空き室募集の応募倍率が高い現状で学生の入居を進めると、住宅に困窮する方の入居が一層困難になるため、今年度に完成する市営下原第2住宅を含め、入居状況を注視していきます。



9 シティプロモーションについて

質問者 市民クラブ 小原 はじめ

【質問】これまで春日井まつり等において、様々な自治体から民間の事業者のみならず自治体関係者も一緒に来場され、各自治体のPRが行われてきた。春日井まつりに出展していただいた自治体イベントへのオール春日井として官民連携での出展、大規模な展示会等に官民連携での出展などコロナ後を見据え市外イベント等へのオール春日井でのシティプロモーションを問う。

担当 企画政策課

【答弁】市外イベント等への出店等については、今年10月に豊田スタジアムで開催される「名古屋グランパス試合会場における自治体PRイベント」、11月にジブリパークで開催される「自治体PRイベント」、令和5年1月にモリコロパークで開催される「愛知ふるさと市」への参加を予定しています。今後も、出店等が可能なイベント等があった場合には、関係機関と連携し、積極的に参加していきたいと考えています。



【その他の質問事項】

■公共交通整備に係る要望活動について

10 消防トイレカーについて

質問者 公明党 佐々木 けいすけ

【質問】消防トイレカーは2021年4月に東京消防庁が全国初で1台導入され、トイレ機能に特化した消防車両です。火災現場では消防士が消火活動、鎮火、署に戻るまでが任務と長時間となります。今後、女性消防士も活動される中で①消防活動において現状、消防士のトイレ事情について、今後起きる大災害にも必要性を考える上で②消防トイレカーの導入について問う。

担当 消防総務課

【答弁】①各隊員が出動に備えて水分の摂取など注意していますが、それでも災害現場でトイレが必要になった場合は、近隣の公園や公共施設、店舗などに頼んでトイレを借用して対応しています。②自走式であり、プライバシーを守ることができ、現場活動する女性職員の後方支援体制を強化する目的においても有用であると考えますが、運用方法や費用対効果など課題も多くあるため、現在のところ導入は考えていません。



【その他の質問事項】

■新型コロナウイルス感染症について ■コロナ禍での検診について
■企業版ふるさと納税について

11 フードドライブの取組みによる地域づくりについて

質問者 公明党 小林 のぶ子

【質問】子ども食堂やフードドライブの活動を継続していくには、様々な課題がある。行政は更にもう一步踏み込んだ支援として、自治体や学校、商工会とのマッチングや運営者のネットワークづくり等、民間団体や企業の支援がうまく機能する仕組みが必要と考える。地域での役割が一段と期待されるこのような活動に対し、どう関わりどう支援していくのか。考えを問う。

担当 地域福祉課

【答弁】子ども食堂やフードドライブの取組みは、食品ロスやごみ処理費の削減にとどまらず、多世代の交流や居場所づくりなどにつながるもので、市が個々の活動理念を尊重しながら活動を支えていくことは、持続可能な地域づくりに役立つものと考えています。活動団体や市内企業の協力意向を確認しながら、情報の提供や食材支援を調整する総合窓口の設置、実施団体間のネットワークの構築などについて、調査研究していきます。



【その他の質問事項】

■子どもの貧困対策について
■不登校児童生徒への多様な教育機会の確保について

12 ヤングケアラーについて

質問者 共産党 伊藤 建治

【質問】「子どもとしての時間」と引き換えに家事や家族の世話をしているヤングケアラーの実態が浮き彫りになった。子どもが子どもでいられるために、まわりの人が気付き声をかけ手を差し伸べる。早期発見と支援が必要である。①調査の実施。②教育、医療、介護などが連携する仕組み。③相談窓口。④ヘルパー派遣や介護サービス等の支援策。それぞれ考え方を問う。

担当 子ども政策課

【答弁】①調査については、昨年度、愛知県において実施されています。②関係機関の連携については、既存の連携体制に加え、重層的支援体制の活用も視野に入れた支援体制を構築したいと考えています。③各種相談窓口でヤングケアラーに関する相談も受けられることが分かるように、相談案内冊子などに明記するとともに、市ホームページに専用ページを掲載します。④実態調査の分析結果などから、有効な支援策を検討していきたいと考えています。



【その他の質問事項】

- 就学援助について
- リニア中央新幹線工事について
- 農業施策について
- アウトティング禁止条例について

13 消防署西分署について

質問者 共産党 原田 祐治

【質問】消防署の北出張所と西出張所を統合し、西分署として前並調理場の隣に移転する計画があるが、この土地に隣接する県道が途中までしか整備がされない状態で移転することとなっている。①住民からの意見とそれに対する市の対応について、周辺の道路が混雑する時間帯の緊急走行の考え方について②移転は県道が整備された後にする考えについて。それぞれ問う。

担当 消防総務課

【答弁】①主な意見は、周辺道路の整備状況、前並交差点周辺の渋滞による影響などがあり、走行シミュレーションの結果や道路整備の情報提供など、丁寧な説明を行っていきます。また、混雑時には、緊急車両は反対車線を走行することになります。②西部地区の防災拠点施設として西分署の整備は必要と考えますが、県道整備についても消防活動にとって重要な要素であり、周辺道路の整備状況を踏まえ、スケジュールの変更も視野に入れ検討します。



【その他の質問事項】

- JR中央線の車内混雑の緩和について
- 男性トイレへの汚物入れの設置について
- 道路側溝に蓋をすることについて

14 インボイス制度について

質問者 共産党 石田 裕信

【質問】2023年10月1日から事業者が納める消費税の仕入れ税額控除にインボイス制度が導入されようとしています。導入にあたり年間売上高1,000万円以下の免税事業者への影響が懸念されています。①市内の免税事業者の件数。②インボイス制度の影響を想定した市の支援策について。③不安を抱える免税事業者がいる、国に対し対策や支援の必要性を訴えてはどうか問う。

担当 企業活動支援課

【答弁】①市内の免税事業者の数は把握していません。国は全国で488万社と推計しています。②春日井商工会議所と連携し、広報、メールマガジンなどを活用して制度を周知するほか、制度に関する講習会を開催したり、導入にあたっての実務的な課題の解決や補助金の申請への支援として、税理士など経営の専門家を派遣します。③国の制度であることから、導入にあたり国が適切に対策や支援をしていくものと認識しています。



【その他の質問事項】

- バス待ち環境の改善について
- 国保における傷病手当・傷病見舞金について

15 分譲マンションの維持・管理への支援について

質問者 共産党 宮地 ゆたか

【質問】以前も改修問題を取上げました。分譲マンションは重要な居住形態であり、適切な管理は社会的にも求められています。私の知人の管理組合副会長は、相談する所が無くて自分で学習会に参加して勉強し、大規模修繕工事に取り組みました。分譲マンションについて、管理組合等からの市の相談体制や対応、修繕工事への助成制度、各棟の実態調査の考え方について問う。

担当 建築指導課

【答弁】管理組合等からの相談に対しては、マンション管理推進協議会と連携し、専門家による相談対応やマンション管理士の派遣等の支援を行っています。修繕工事への助成については、耐震診断や耐震改修に対する補助制度があります。実態調査については、昨年度、愛知県によりアンケート調査が行われ、今後、この調査において回答が得られなかったマンションを対象に、市による訪問調査を行う予定です。



【その他の質問事項】

- 市長の市政の考え方について
- 生活保護受給者の医療証等について

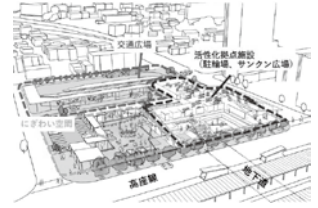
16 高蔵寺駅北口の再整備について

質問者 無会派 加藤 たかあき

担当 ニュータウン創生課

【質問】①送迎車両の混雑やバスの到着時間が遅れる課題解決に向け、平面利用だけでなく高層化を含めた円滑な車乗り入れのできるバスロータリー・送迎場所・駐停車場のスペース確保について問う。②カフェや買い物など商業施設について民間活力も活かした形での運営について問う。③駅利用者や近隣の方など広く意見を聞く施策について問う。

【答弁】①高蔵寺駅北口については、現在のところ、高層化や立体的な利用による送迎場所、駐停車場のスペース確保は考えていません。②バスターミナルや駐輪場などの公共施設エリアが大きな割合を占めることから、小規模なエリアでの民間活力のみの商業施設の継続は困難なものと考えています。③市民の方の意見を丁寧に聞けるように、ワークショップやアンケートなど様々な手法を検討していきます。



写真募集

「かすがい市議会だより」の表紙をあなたの写真で飾ってみませんか



募集する写真

応募者本人が、春日井市内において概ね1年以内に撮影した未発表のもの

応募方法

持参、郵送またはEメールにて、写真(※)と所定の応募用紙を、議事課まで提出してください。また、応募作品は原則返却しません。

※写真データ(3MB以下)、現像写真(L判以上A4サイズ以下)のもので、A4サイズで印刷し、被写体が鮮明に確認できるもの。
※Eメールで応募いただく場合、容量制限(本文と添付ファイルの合計3MB以下)があるため、複数の写真をEメールで応募される場合は、事前に議事課へご連絡ください。

応募の締め切り

11月発行第121号表紙写真を9月末まで受け付けています。

なお、随時受け付けをしていますが、審査・校正・印刷に一定の時間が必要のため、発行月(5月・7月・9月・11月・2月)の概ね2ヶ月前までに応募いただいた方が、次号以降の審査対象となります。

詳しくは春日井市議会ホームページをご覧ください。<https://www.city.kasugai.lg.jp/shigikai/1020123.html>

お知らせ

編集の都合により、公募写真以外の内容が表紙となる場合があります。



編集後記

本年5月の市長選挙にて、石黒新春日井市長が誕生いたしました。新たな春日井市の発展に春日井市民が大いなる期待をしている事と思います。

市議会としては今までと変わらず、独立・対等の立場においてお互いにけん制し、そして協力し合い、より良い市政の実現を目指して参ります。

新たな取り組みとして、本年度より市議会の録画中継が始まり、インターネットを通していつでもどこでも閲覧できるようにになりました。今以上に春日井市議会が市民の皆様にとって身近に、そして親しみのあるものになるのではないかと期待しております。

新たに議会報編集委員が8名選出されましたが、委員一同市民の皆様が議会に対し興味を持っていただけるよう努めて参りますので、何卒よろしくお願ひ申し上げます。

編集委員一同

【お詫び】かすがい市議会だより2022年(令和4年)7月第119号の8ページ中央部分に掲載した表紙画像の一部に、不備があった冊子がありましたので、お詫びいたします。

■視覚障がいのある方に、本紙を音訳した「声のかすがい市議会だより」(カセットテープ又はCD)を郵送します。事前に登録が必要ですので、ご希望の方はご連絡ください。

